

議員提出議案第六号

半田市議会議規則の一部改正について

半田市議会議規則の一部を改正する規則を次のように定めるものとする。

令和四年九月二十八日提出

提出者	半田市議会議員	沢田清
同	同	渡邊昭司
賛成者	同	伊藤正興
同	同	小出義一
同	同	坂井美穂
同	同	嶋崎昌弘
同	同	石川英之

半田市議会議規則の一部を改正する規則

半田市議会議規則（昭和四十三年半田市議会議規則第一号）の一部を次のように改正する。

第六十九条に次の三項を加える。

3 第一項及び第七十五条ただし書の規定にかかわらず、議長が必要があると認めるときは、タブレット端末を活用した電子採決装置（以下「電子採決システム」という。）により表決をとることができる。

4 電子採決システムにより表決を行う場合には、問題を可とする者はタブレット端末に表示される賛成のボタンを、問題を否とする者はタブレット端末に表示される反対のボタンを押さなければならぬ。

5 電子採決システムによる表決において、議長が表決を終了する宣告をした時点で、出席議員がタブレット端末に表示される賛成と反対のボタンのいずれも押していないときは、その出席議員は、棄権したものとみなす。

第八十六条の次に次の一条を加える。

（出席委員に関する事項）

第八十六条の二 この章における出席委員には、法第百九条第九項の規定に基づく条例の規定により、映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話をするこ

とができる方法（以下「オンラインによる方法」という。）で委員会に出席した委員を含む。

第百九条に次の一項を加える。

3 前二項の場合において、法第百九条第九項の規定に基づく条例の規定により、委員会がオンラインによる方法で開かれているときは、委員でない議員は、オンラインによる方法で当該委員会に出席することができる。

第百二十一条に次のただし書を加える。

ただし、法第百九条第九項の規定に基づく条例の規定により、オンラインによる方法で出席している委員は、この限りでない。

第百三十四条に次の一項を加える。

3 前項の場合において、法第百九条第九項の規定に基づく条例の規定により、委員会がオンラインによる方法で開かれているときは、紹介議員は、オンラインによる方法で委員会に出席することができる。

第百五十八条の次に次の一条を加える。

（協議等の場の開催方法の特例）

第百五十八条の二 前条の協議等の場については、新型コロナウイルス感染症その他重大な感染症のまん延又は災害等の発生等により、その構成員が開会場所に参集することが困難と招集権者が認めるときは、オンラインによる方法で協議等の場を開くことができる。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。